

トラックユーザー必見！ あおりが重くなったら

トラック荷台の扉を『あおり(煽り)』といますが、この開閉は結構重くて大変。この作業を楽にするのがアオリ戸開閉補助装置“アオリバランサー”です。



この写真は、タカラ産業で10年間も使っているトラックです。

アオリバランサーがあるのとないのとでは、あおりの重さが雲泥の差。最近のトラックは、買った時からアオリバランサーが装着されているものがほとんど。

しかし、たとえアオリバランサーが付いていても、長年使っているうちにあおりが重くなってきてしまうことがあります。

そうなってくると、皆さんよくやるのが、中に入っているバネの増し締め。

ところが、このバネの増し締めの前にやるべきことがあるのです。それは、あおりを留めているヒンジ(蝶番)への注油です。

あおりが重たくなってくるのは、バネではなくヒンジの動きが悪くなってくることに起因することが多いのです。

写真でも分かるように、ヒンジは結構さびてきます。時々ヒンジへ注油すると、軽～くなりますよ。